



大変暑い日が続いています。皆さん体調管理には十分お気をつけください。

今月号は、今月のトピック「景観教室（高岡中学校）」、宮崎景観探訪「宮崎県庁5号館」をご紹介します。

今月のトピック 高岡中学校にて「景観教室」を実施しました！

景観教室は、宮崎市内の小中学生を対象に、景観とはなにかを学び、また校区内のまちの魅力を探るなどし、景観への関心や郷土愛の醸成を図ることを目的に実施しています。

今年度は計3校の実施を検討しており、さっそく「宮崎市立高岡中学校」について、全行程（計4日間）が終了しましたので、そのご報告をします。

〈1日目〉

まずは「景観」を知ってもらうために、自然や建物などの事例を使いながら基礎的な授業が行われました。また、景観、高岡に関する言葉を模造紙に書き出す、「マインドマップ」の作成を行いました。

〈2日目〉

「20年後も住みたいまち、高岡」をテーマにして高岡の将来を考えてもらいました。



←宮崎県建築士会の方々には講師をしていただいています。



←市職員や建築士会の方が、生徒の中に入って教えながら、作業を進めています！



←マインドマップにはどの班も言葉でびっしり埋まっています。

〈3日目〉

実際に高岡のまち歩きを行いました。まち歩き後、班ごとに歩いてみて気付いたことや印象に残っている場所等をまとめてもらいました。

〈4日目〉

これまでの景観教室のまとめ作業です。20年後も住みたいまちになるための工夫、提案を班ごとにまとめてもらい、最後に発表してもらいました。



←普段見慣れた場所でも、見方を変えて、良い点、直したい点などを考えてもらいました。



←皆さん元気に発表していました！



←どの班も写真や絵を織り交ぜながら、個性のあふれた作品ができていました。

今回まち歩きでは、江戸時代に旧薩摩藩の外城として栄え、武家門や石垣の点在する、宮崎でも数少ない歴史的な景観の残る場所を歩きました。今回の景観教室で学んだことを活かし、生徒の皆さんにはこれからの「高岡」をより考え、より良くしていただけたらと思いました。

宮崎景観探訪 宮崎市内の様々な景観スポットを紹介します！

「宮崎県庁5号館」

宮崎県庁本館の南に位置する「宮崎県庁5号館」は、宮崎市内では数少ない、昭和初期の近代建築の名残のある建築物として、「宮崎県庁本館」同様、『宮崎市景観重要建造物』に指定されている建物です。現在は文書センターとして利用されています。

この場所には、今後県防災拠点庁舎が建つ予定ですが、歴史的・景観的価値が検討され、解体せずそのまま移動させる「曳家」を行い、保存されることが決定しました。

宮崎県庁付近を通る際はぜひお立ち寄りください。レンガ調やルネサンス様式の外観を特徴とした貴重な建物をご覧頂くことができます。



【編集後記】

景観教室では、毎回元気な生徒・児童と触れ合うことができ、私達職員も楽しく取り組ませてもらっています。景観やその土地の歴史・風土にも関心を持ってもらい、宮崎市のこれからをしっかりと担ってほしいです。